

庁舎整備基本構想（改訂版）の概要

庁舎整備については、労務費、資材価格等の高騰のため延期しておりましたが、平成28年に「木更津市公共施設等総合管理計画」及び「木更津市公共施設再配置計画」を策定し公共施設適正配置について検討を行ったこと、また令和6年度末までの仮庁舎の賃貸借期間が半ばを過ぎたことから取組を進めることとしました。

このため平成25年に策定した庁舎整備基本構想の基本理念、機能、整備候補地、規模等の見直しを行いました。

○庁舎整備の考え方

庁舎の整備については、官民連携による市庁舎整備を行い、自前で建設することから民間施設の一部を賃借としました。

○基本理念

- 1 官民連携による未来を見据えたフレキシブルな庁舎
- 2 市民に親しまれる開かれた庁舎
- 3 市民の安心・安全な暮らしを支える庁舎
- 4 働き方改革に対応し、人や環境に優しい庁舎

○庁舎の整備候補地

候補地については、市民の声、公共施設再配置基礎調査、これからの市庁舎の考え方を受けて「市民・法人にとって使い勝手がよい」「他の施設との複合化」の観点から現在の仮庁舎と同様に木更津駅周辺及び朝日庁舎周辺の2か所に分庁して整備することが最善であると考えました。

なお、民間業者との協議状況によっては、候補地を見直すことも必要であると考えます。

○庁舎の規模

庁舎の規模については、新たな機能を満たしながら民間施設の一部を賃借することとしたため、延床面積は約12,000㎡となりました。

算定にあたっては、平成25年度策定の基本構想・計画で盛り込んだ庁舎に必要なとされる機能（市民協働機能、防災機能を含む）は含んでおりますが、民間施設利用のため、機械室・電気室等は算定に含めず、また複合化を見込んでいる市民交流スペース等についても含めておりません。

また、現在の仮庁舎が好評なため同様な組織で分庁した場合

- ・木更津駅周辺庁舎 約4,000㎡
- ・朝日庁舎周辺庁舎 約8,000㎡

となります。

○庁舎の概算事業費

賃料については、一般的なオフィスの賃料単価、月額坪あたり、税抜き約4,000円から約7,000円を参考として算定します。

また、別途維持管理費、内装工事費等が見込まれます。

○整備事業手法

事業方式については、民間活力の導入、民間事業との相乗効果、経費縮減の観点から、民間施設の一部を賃借することといたしました。